

安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

○進捗割合=目標値/実績値  
 ○進捗区分 「順調」:目標値以上  
 「概ね順調」:80%以上100%未満  
 「努力を要する」:80%未満

No	総合戦略ページ	総合戦略区分	成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 <small>※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。</small>	目標値/実績値/進捗割合								
							目標値	H26年度(基準値)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(目標値)	備考	
1	10	「新たな雇用を生み出す」 (数値目標)	新規就農者数(年間)(人) <農政課調>	農政課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 3～18」を集約し、達成すべき目標として設定。  (施策の例) ・農業次世代人材投資資金(国:150万円/年 最長5年間)等の給付金事業、住居費補助事業等により新規就農者の営農を支援した。 ・首都圏等での就農相談をはじめ、窓口での相談。ホームページの改良、個々の就農計画の作成支援等を行い、新規就農者の確保を図った。	(施策の例に関する今後の方針) ・求人倍率の上昇により、他の産業への就労が増えており、結果として農業への関心が下がっていると考えられる。 ・目標達成が難しい状況が続いているが、就農支援チラシ等を作成し、就農者を確保していきたい。	目標値	-	-	12	13	14	15		
							実績値	10	10	10	概ね順調	8	努力を要する	5	努力を要する
2	10	「新たな雇用を生み出す」 (数値目標)	市内企業の就業者数(人) <工業統計調査>	商工労政課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 3～18」を集約し、達成すべき目標として設定。  (施策の例) ・企業支援や誘致のための各種補助事業等を実施した。	(施策の例に関する今後の方針) ・補助事業は、交付実績等を踏まえ、補助金の見直し等を検討。 ・新産業団地の建設について、庁内関係部署及び関係機関等と連携・調整を図り推進する。	目標値	-	-	10,550	10,700	10,850	11,000		
							実績値	10,191	10,399	10,399	概ね順調	10,825	順調	11,564	順調
3	11	1 1 1	農家民宿受入生徒数(人) <農政課調>	農政課	・中学生・高校生、1,013人の受け入れを実施。 ・受入農家は9戸増加し、72戸となった。 ・近隣市村(松川村・大町市)との連携により、安定した受け入れが可能となっている。	受入農家の確保も順調に進み、受入生徒数も目標を達成している。安定して継続ができるよう、体制整備を進めていく。	目標値	-	-	700	800	900	1,000		
							実績値	-	557	1,155	順調	699	概ね順調	1,013	順調
4	11	1 1 2	海外輸出農産品(品目) <農政課調>	農政課	・「わさび」は、ヨーロッパ諸国への輸出を継続しつつ、香港・シンガポールにおいても商談を行った。 ・「日本酒」は安曇野地域3蔵合同の取り組みとして、オーストラリアで商談を行い新規販路を開拓した。	事業の実施により、つながりのできたバイヤー等との連携を強化することで、新規販路を開拓し、輸出量が増加するよう商談を継続していく。	目標値	-	-	1	1	1	1		
							実績値	0	1	1	順調	2	順調	2	順調
5	12	1 1 3	親元就農者を含む年間の新規就農者数(人) <農政課調>	農政課	・農業次世代人材投資資金(国:150万円/年 最長5年間)、親元就農支援金(市:20万円/年 最長5年間)等の各種給付金事業により、新規就農者の営農を支援した。 ・就農相談から個々の就農計画の作成等、幅広い新規就農者支援対策を実施した。	・求人倍率の上昇により、他の産業への就労が増えており、結果として農業への関心が下がっていると考えられる。 ・目標達成が難しい状況が続いているが、就農支援チラシ等を作成し、就農者を確保していきたい。	目標値	-	-	12	13	14	15		
							実績値	15	10	10	概ね順調	10	努力を要する	12	概ね順調
6	12	1 1 4	林業従事者数(人) <林業事業体調査(長野県)>	耕地林務課	間伐事業や松くい虫被害対策のためのくん蒸処理等を委託して労働の場を提供した他、林業事業体においても林業労働財団の職業説明会に参加し新規就業者の確保対策を図った。	引き続き、森林整備による間伐や松くい虫被害対策事業の委託業務により労働の場を提供する。また、今後は森林環境譲与税による森林整備事業の増を見込む。	目標値	-	-	55	56	57	57		
							実績値	53	54	53	概ね順調	52	概ね順調	53	概ね順調

安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

No	総合戦略ページ	総合戦略区分			成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 ※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。	目標値／実績値／進捗割合										
									目標値	H26年度(基準値)	H27年度	H28年度		H29年度		H30年度		R元年度(目標値)	備考
7	13	1	2	1	新規起業家数(人) ＜商工労政課調＞	商工労政課	・空き店舗等活用促進事業による家賃補助(家賃相当額の1/2、月額上限5万円、交付期間3年)。 ・若者及び女性の起業支援事業による支援(35歳未満の男性及び女性が起業する場合、対象経費と店舗家賃を助成)。 ・創業実現セミナーの開催(創業に向けた具体的な知識習得の場としてセミナーを計12回開催)。	若者及び女性の起業支援事業は、補助開始後5年経過するため、事業廃止も含め今後検討していく。また、空き店舗等活用促進事業は、補助終了後の定着率等を考慮し、令和元年度からは交付期間を2年、令和2年度には1年に段階的に縮減する。併せて新制度の検討に着手する。	目標値	-	-	5		6		7		7	
									実績値	5	4	11	順調	20	順調	17	順調		
8	13	1	2	2	市内企業の就業者数(人) ＜工業統計調査＞	商工労政課	企業支援や誘致のための各種補助事業等を実施した。 ＜具体的事業の例＞ ・新製品、新技術の開発又は研究のための経費を助成 ・産業振興ポータルサイトの運営(登録企業の情報発信・企業間の受発注・求人情報を掲載) ・市工業振興連携推進協議会における協議(市工業振興ビジョンに掲げた事業の効果検証等) ・地域未来投資促進法に基づくあづみ野産業団地拡張事業(新産業団地建設に向けた協議・手続き)	・補助事業は、交付実績等を踏まえ、補助金の見直し等を検討 ・新産業団地の建設については、庁内関係部署及び関係機関等と連携・調整を図り推進する。	目標値	-	-	10,550		10,700		10,850		11,000	
									実績値	10,191	10,399	10,399	概ね順調	10,825	順調	11,564	順調		
9	14	1	2	3	建設業資格取得者数(人) ＜監理課調＞	監理課	・補助対象者(事業者)への事業案内と、募集を実施した。 ・試験に合格した者(事業者)に対し、補助金を交付した。	・本事業実施以降、申請者及び合格者が順調に伸びており、本年度も昨年度以上の申請がある見込みである。 ・市内業者の支援として継続事業として検討する。	目標値	-	-	7		14		21		合計30	
									実績値	-	0	13	順調	22	順調	38	順調		
10	14	1	2	3	創業支援・人材育成セミナー受講者数(人) ＜商工労政課調＞	商工労政課	・創業実現セミナー:創業に向けた具体的な知識習得の場としてセミナーを計12回開催。 ・人材育成セミナー:経営力の強化又は技術力の向上を目的とした人材育成の研修に対し補助を行った。	・創業実現セミナー:起業を目指す人の技術的な講義は、専門的要素があるため引き続き商工会と連携し、多くの起業者を生み出すよう取り組んでいく。 ・人材育成セミナー:指定された公的機関が実施する研修を受けた場合に補助対象としており、今後も継続支援する予定。	目標値	-	-	50		60		70		70	
									実績値	34	46	150	順調	115	順調	103	順調		
11	14	1	2	4	移転事業社数(社) ＜商工労政課調＞	商工労政課	H30年度は、空き工場等活用促進事業(家賃補助)の新規が2件であり、いずれも市内からの移転と起業であった。	希望者に推薦することができる空き物件のストックについて、情報収集していく。	目標値	-	-	1		1		1		累計3	
									実績値	-	0	4	順調	2	順調	0	努力を要する		
12	15	1	3	1	「信州安曇野の旅」ページビュー(閲覧数) ＜HPアクセスログ＞	観光交流促進課	記事の新鮮さやインバウンドなどを意識し、情報発信に取り組んだ。 ①季節毎の景色やイベント情報 ②登山口の状況などの受け入れ体制の情報の更新 ③インスタグラム等SNSの情報、動画を埋め込んだり、市商工会などと連携し、訪日外国人向けに必要な情報を多言語ページに掲載した。	市観光協会内で検討委員会を設置し、他観光サイトと差別化を図るデザイン・サイト構成で、平成28年にリニューアルしたが、運用する中で情報が検索しにくい等課題も出てきた。今後は、検索語句、アクセス解析等から利用者のニーズを把握し、利用者が必要な情報を整理し発信するよう観光協会と調整していく。	目標値	-	-	260万		267万		273万		280万	7月～9月の期間、アクセス解析システムの不具合が疑われるため、参考値として掲載
									実績値	247万	232万	190万	努力を要する	196万	努力を要する	(121万)	実績値なし		
13	15	1	3	2	観光経済波及効果(億円) ＜長野県観光統計＞	観光交流促進課	総合パンフレットの配布、雑誌やメディアによる広告掲出や広域団体連携による観光キャラバンによる情報発信を行った。新そばと食の感謝祭などと合わせて、市観光協会や、市商工会などと連携し、「林檎ナポリタン」や「やさしいスイーツ」等、食の魅力を発信し、誘客、域内消費につながるイベントを開催した。	消費額は順調に伸びているが、さらに周遊型、滞在型観光を推進していくため、県観光機構等のビッグデータを活用し、消費動向等を分析し、市観光協会等と連携しながら、体験メニューを充実させていく。また、訴求力を高めるため、Web雑誌やSNS、動画なども活用したプロモーション活動を行っていく。	目標値	-	-	198		203		209		214	
									実績値	188	181	184	概ね順調	198	概ね順調	204	概ね順調		

安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

No	総合戦略ページ	総合戦略区分	成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 ※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。	目標値／実績値／進捗割合							備考			
							H26年度(基準値)	H27年度	H28年度		H29年度		H30年度		R元年度(目標値)		
14	61	1 3 3	外国人宿泊者数(人) ＜長野県観光統計＞	観光交流促進課	・訪日外国人旅行客受け入れのため、市観光協会と連携しながら、海外旅行会社等を招請し、ツアー造成に必要な意見交換、情報発信を行った。 ・市観光協会や宿泊事業者による、宿のPR動画作成や、営業活動等、海外プロモーション事業を実施した。	・延べ宿泊者数は順調に伸びているが、市内での消費を高めるため、滞在型観光を推進し、必要な具体的事業を実施していく。 ・これまでの調査事業等を基に、プロモーション活動と併せ、英語登山ガイド養成や、近隣の訪日外国人滞在先から誘客する体験メニュー、宿泊ツアーの造成等を、関係団体との連携で推進する。	目標値	-	-	8,000		9,000		11,000		13,000	令和元年9月公表予定
実績値	6,000	7,315	16,305	順調	21,210	順調	未公表	実績値なし									
15	16	1 4 1	異業種連携による起業数(商品数)(件) ＜商工労政課調＞	商工労政課	・地域資源活用型連携推進事業:地域資源を活用した新商品、新技術及び新サービスの開発及び提供を行う農林漁業者と商工業者の連携事業に対し補助。 ・H30年度は、安曇野産ホップ、麦芽、水を使用したクラフトビールが完成した。	当該補助金のPR等を継続実施。	目標値	-	-	6		10		13		累計15	
実績値	1	2	9	順調	11	順調	12	概ね順調									
16	17	1 5 1	本市における安曇野インター周辺地域の位置付け ＜都市計画課調＞	都市計画課	・現在、民間主導で開発内容を検討中。 ・開発手法について土地利用制度の観点から助言を行った。	引き続き助言等を実施していく。	目標値	-	-	-		-		-		都市機能を誘導する地域としての位置付け	
実績値	優良農地としての位置付け	なし(検討開始)	なし	順調	なし	順調	なし	順調									
17	17	1 5 2	開発に係る市民の合意形成 ＜都市計画課調＞	都市計画課	・現在、民間主導で開発内容を検討中。 ・市民の合意形成を図るための手法について助言を行った。 (主な経過) ・平成28年7月11日、開発予定区域の地権者で構成する「南花見田まちづくり協議会」が設立され、その後ワークショップや、市職員による農地法、農振法、土地利用条例等の勉強会の開催を経て平成28年9月5日、地権者の総意により、「まちづくり基本方針」が決定されている。	引き続き助言等を実施していく。	目標値	-	-	-		-		-		形成	
実績値	なし	なし	なし	順調	なし	順調	なし	順調									
18	17	1 6 1	再生可能エネルギー活用事業所 ＜政策経営課調＞	政策経営課	再生可能エネルギー施設の設置状況を聞き取り調査。	・地球温暖化対策、自然環境の保全を目指し、住宅用の太陽光発電システムへの補助を実施してきたところ。 ・住宅ではなく事業所への導入促進は、KPI達成のハードルは高いものの、引き続き再生可能エネルギーの活用に向けた啓発に努めていく。	目標値	-	-	0		0		0		1以上	
実績値	なし	なし	0	順調	0	順調	0	順調									
19	18	「若者や女性が活躍できるまちをつくる」 (数値目標)	小学生以下の子どもがいる移住者世帯数(年間)(世帯) ＜政策経営課調＞	政策経営課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 21～32」を集約し、達成すべき目標として設定。 (施策の例) 移住セミナー・体験会の開催、おためし住宅の貸出、空き家バンクの充実、安曇野暮らし支援協議会の運営、地域おこし協力隊員の活用	(施策の例に関する今後の方針) 移住相談等の実施後、当該年度中に移住するとは限らないため、単年度だけではなく継続的に実績を確認していく必要がある指標。移住支援については、移住定住だけでなく、安曇野ファン(関係人口)の創出につなげるためにも継続実施していく。	目標値	-	-	5		7		10		10	
実績値	-	2	4	概ね順調	14	順調	7	努力を要する									
20	18	「若者や女性が活躍できるまちをつくる」 (数値目標)	若者・女性の起業家数(累計)(人) ＜商工労政課調＞	商工労政課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 21～32」を集約し、達成すべき目標として設定。 (施策の例) 若者及び女性の起業支援事業による支援(35歳未満の男性及び女性が起業する場合、対象経費と店舗家賃を助成)	(施策の例に関する今後の方針) 若者及び女性の起業支援事業は、補助開始後5年経過するため、事業廃止も含め今後検討していく。	目標値	-	-	5		0		0		累計5	
実績値	-	6	5	順調	7	順調	15	順調									

安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

No	総合戦略ページ	総合戦略区分	成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 <small>※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。</small>	目標値／実績値／進捗割合								
							目標値	H26年度 (基準値)	H27年度	H28年度		H29年度		H30年度	
21	19	2	1	1	奨学金受給者で市内Uターン者数(人) <学校教育課調>	学校教育課 市の将来を担う子どもたちの教育を受ける機会の均等を図るため、高校、大学、専修学校等への入学のために要する費用の調達が困難な保護者に対し、入学準備金(限度額10万円～60万円)を無利子で貸与した。	・入学準備金の対象となる子どもの世帯に対する周知の強化。 ・滞納を未然に防ぐためにも、通知、面談等を頻繁に行う。	目標値	-	-	0	0	10	10	
							実績値	-	0	0	順調	0	順調	3	努力を要する
22	19	2	2	1	移住希望者の受け皿組織による移住相談受付数(件) <政策経営課調>	政策経営課 移住セミナー・体験会の開催、おためし住宅の貸出、空き家バンクの充実、安曇野暮らし支援協議会の運営。	移住相談等の実施後、当該年度中に移住するとは限らないため、単年度だけではなく継続的に実績を確認していく必要がある指標。移住支援については、移住定住だけでなく、安曇野ファン(関係人口)の創出につなげるためにも継続実施していく。	目標値	-	-	80	100	120	120	
							実績値	-	57	128	順調	121	順調	110	概ね順調
23	20	2	2	2	移住・定住希望者向けの空き家情報物件数(件) <政策経営課調>	政策経営課 移住セミナー・体験会の開催、おためし住宅の貸出、空き家バンクの充実、安曇野暮らし支援協議会の運営。	空き家の利活用を推進するため、H30年度中に実施した空き家の意向調査を基に、空き家所有者に対し空き家バンクへの物件登録を打診するとともに、空き家バンク仲介事業者との勉強会を開催する。	目標値	-	-	10	30	40	50	
							実績値	-	0	8	概ね順調	34	順調	38	概ね順調
24	20	2	2	3	記念樹等交付事業交付本数(本) <建築住宅課調>	建築住宅課 ・住宅地の緑化向上を目指し、記念樹の配布を行なった。 ・市HP、広報あづみの、新聞紙面、環境フェアにて事業紹介を行った。	必要に応じ、直接周知できるものは該当者に申請書を郵送する。	目標値	-	-	1,524	1,894	1,894	1,894	
							実績値	-	730	782	努力を要する	803	努力を要する	745	努力を要する
25	21	2	3	1	婚活イベント参加者数(人/年) <長寿社会課調>	長寿社会課 ・市商工会委託事業。 ・婚活イベント3回及びそれに伴い事前セミナー(参加男性のみ)を4回実施した。 ・登録型紹介事業に関する面談 ・長野県の「ながの結婚マッチングシステム」への参加及び活用	令和元年度より政策経営課に当該事業を移管し、移住定住施策とも連携させつつ取り組みを推進する。	目標値	-	-	120	120	120	120	令和元年度より政策経営課に事業移管
							実績値	50	125	182	順調	176	順調	149	順調
26	21	2	3	2	推進・啓発事業の開催回数(回) <人権男女共同参画課調>	人権男女共同参画課 推進団体・コミュニケーターが連携し、市と協働で男女共同参画の講座やフォーラムを開催した。	推進・啓発事業への若年層参加者を増やすための手法改善を検討する。	目標値	-	-	4	4	4	4	
							実績値	2	4	4	順調	4	順調	4	順調
27	22	2	3	3	放課後児童クラブ登録者数(人) <生涯学習課調>	生涯学習課 児童の保護及び健全育成を目的とし、小学校下校後または長期休みに保護者が就労等のため家庭にいない児童を児童館等で預かりした。	対象児童について、6年生までの拡大や、入所要件緩和について検討を進める。	目標値	-	-	790	810	840	850	
							実績値	771	787	875	順調	955	順調	992	順調

安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

No	総合戦略ページ	総合戦略区分			成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 ※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。	目標値／実績値／進捗割合										
									目標値	H26年度 (基準値)	H27年度	H28年度		H29年度		H30年度		R元年度 (目標値)	備考
28	22	2	3	4	若者・女性の起業者数(累計)(人) <商工労政課調>	商工労政課	若者及び女性の起業支援事業による支援(35歳未満の男性及び女性が起業する場合、対象経費と店舗家賃を助成)。	補助開始後5年が経過するため、令和2年度には新規申請の受付をやめ、継続分が終了したところで廃止する方向で検討している。	目標値	-	-	5		0		0		累計5	
									実績値	-	6	5	順調	7	順調	15	順調		
29	23	2	4	1	海外ホームステイ者数(人) <学校教育課調>	学校教育課	生徒の国際感覚等を養うため、中学生14名をオーストラリアのメルボルンに派遣した。H31年3月の出発までに、3回のオリエンテーションと6回の英会話レッスンを行った。	派遣回数が増え、一定の成果は得られたと考えられる。実績から課題を見つけ、今後の事業に反映させていく。	目標値	-	-	14		14		14		14	
									実績値	12	14	14	順調	14	順調	14	順調		
30	23	2	4	2	放課後学習室参加生徒数(人) <学校教育課調>	学校教育課	家庭の経済力等に関わらず、学ぶ意欲のある子どもたちへ学習機会を提供するため市内10小学校で実施。教員経験者を中心とする学校支援ボランティアと学校職員の連携に取り組み、子どもたちの学習面でのつまづきの解消や更なる学びを支えた。(毎週水曜日開催)	参加希望者が増えており、学校支援ボランティアの確保が課題となっているが、意欲のある子どもを対象とした学習室であり、今後も継続実施すべきと考えている。	目標値	-	-	150		150		150		150	
									実績値	144	156	169	順調	172	順調	181	順調		
31	24	2	5	1	信州型自然保育を受ける児童数(人) <子ども支援課調>	子ども支援課	・市立保育園(全18園)について、信州型自然保育認定制度に基づく保育を実施した。 ・認可外保育施設へ補助金を交付して、取組を支援した。	認定園が増加し、対象児童が増加した。今後、さらに認定園と連携しながら自然保育の推進を図る。	目標値	-	-	2,300		2,300		2,300		2,300	
									実績値	-	2,265	2,401	順調	2,348	順調	2,394	順調		
32	25	「安心して出産し子育てできるまちをつくる」 (数値目標)			年間出生数(人) <健康推進課調>	健康推進課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 34~42」を集約し、達成すべき目標として設定。 (施策の例) ・妊娠期から子育て期の切れ目ない支援体制の構築。 ・妊娠・出産・育児に対する経済的支援の推進。	(施策の例に関する今後の方向) 妊娠中からの継続的な支援のため、母子・子育て相談窓口と、健康支援センターの保健師との連携を密にし、妊娠・出産時期から子育て期までのサポート体制の充実を図る。	目標値	-	-	660		660		660		660	
									実績値	707	702	643	概ね順調	641	概ね順調	未発表	実績値なし		
33	25	「安心して出産し子育てできるまちをつくる」 (数値目標)			子育てしやすいと思う市民の割合(%) <政策経営課調>	政策経営課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 34~42」を集約し、達成すべき目標として設定。 ・実績は、アンケート結果により算出。 ・当該指標は、H30年度の目標設定はないが、H30年度より行政評価の一環(外部評価)として、市政全般に関するアンケート調査「市民意識調査」を毎年度実施することとしたため、本年度は参考数値として計上したものの。 ・結果>満足:8.2%/やや満足:30.1%/やや不満:17.5%/不満:9.6%/わからない:34.5%	継続推進	目標値	-	-	55		-		-		55.0	H30年度市民意識調査
									実績値	49.5	-	51	概ね順調	-	実績値なし	38.3	目標値なし		
34	26	3	1	1	乳幼児健診平均受診率(%) <健康推進課調>	健康推進課	・児の月齢、年齢に応じた支援とともに、保護者に対して育児不安の軽減のための支援に努めた。 ・未受診に対しては再通知や訪問等を実施。	児の月齢、年齢にあわせた支援を行う。未受診の場合は、訪問や相談などで母子の健康状態の把握を行う。	目標値	-	-	96.8		97.5		97.8		98.0	
									実績値	96.8	96.6	98.4	順調	97.8	順調	98.6	順調		

安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

No	総合戦略ページ	総合戦略区分	成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 <small>※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。</small>	目標値／実績値／進捗割合							備考				
							目標値	H26年度 (基準値)	H27年度	H28年度		H29年度			H30年度		R元年度 (目標値)	
35	26	3	2	1	対象者に対する経済的支援率(%) <健康推進課調>	健康推進課	不妊不育症治療費の助成事業として、助成額を費用の2/3、上限額30万円で実施。	平成29年度は申請者の約40%が妊娠届を提出している。今後も少子化対策として妊娠届の状況など実態を把握した上で事業を継続していく。	目標値	-	-	100.0		100.0		100.0		100.0
									実績値	100.0	100.0	100.0	順調	100.0	順調	100.0	順調	
36	27	3	2	2	延長保育受入数(人) <子ども支援課調>	子ども支援課	・延長保育を全園で実施した(7:30~8:30・16:30~19:00)。 ・延長保育に必要な保育士を受入人数に応じて配置した。 ・民間施設でも延長保育を実施できるよう必要な経費について補助金を交付した。	今後も子ども・子育て支援法に基づき、ニーズの応じて延長保育を実施していく。	目標値	-	-	9,428		9,428		9,428		9,428
									実績値	9,154	10,093	10,921	順調	11,721	順調	11,172	順調	
37	27	3	2	3	児童発達支援・放課後等デイサービス利用児童数(人) <福祉課調>	福祉課	平成30年度内には1事業所開設の予定であったが開設にいたらず受け入れ実人員の増減はなかった。事業所及び相談支援専門員の選定について相談実施しながら適正な支給決定に努めた。	放課後デイサービス利用希望者が増加傾向にあるが定員等により一部待ちの状況もあり、今後検討が必要。	目標値	-	-	87		92		97		100
									実績値	54	82	109	順調	146	順調	124	順調	
38	28	3	3	1	青少年体験型講座及びリーダー研修受講者数(人) <生涯学習課調>	生涯学習課	親子体験ラボ、子ども映画教室、こども文化祭、子ども体験ショー等を開催。	・全庁的な夏休みの行事カレンダーの作成、配布により、講座の選択や申込み機会の周知を行う。 ・令和元年度から新たに親子プログラミング教室を開催し、参加者の増を図っていく。	目標値	-	-	2,000		2,000		2,000		2,000
									実績値	1,400	2,790	1,292	努力を要する	1,179	努力を要する	935	努力を要する	
39	29	3	4	1	夜間急病センター受診者数(人) <健康推進課調>	健康推進課	適切な夜間急病センター利用のための啓発。	夜間に診療を受けられるという安心の確保と2次救急病院の負担軽減につながった。引き続き、地域において安心して医療サービスが受けられることができるよう、関係機関と連携を図りながら地域医療を充実させる。	目標値	-	-	1,600		1,700		1,800		1,800
									実績値	1,464	1,578	1,788	順調	1,660	概ね順調	1,532	概ね順調	
40	29	3	4	2	新規相談に占める未就学児の割合(%) <福祉課調>	福祉課	早期支援の必要性から0歳児を中心とした月1回のはいはいたっちの相談日では前年延べ45名から49名に増えたため、12回の相談日を14回に増やし、支援が遅れないようフォローをした。また、言語聴覚士による言語相談では来所相談が延べ96名、内、個別指導6名中2名が改善して終了した。	早期の発見、支援の体制が整ってきているため、事業に繋がる子どもも増えている。今後「はいはいたっちの相談日」の療育を12回から18回に増やし、必要な時期に必要な量を確保していきたい。	目標値	-	-	67.0		68.0		69.0		70.0
									実績値	65.3	65.1	71.9	順調	75.9	順調	83.1	順調	
41	30	3	4	3	公園利用者数の指標として都市公園行為許可件数(件) <都市計画課調>	都市計画課	安曇野市公園施設長寿命化計画に基づいて、公園施設の改修・更新を行った。	今後も引き続き市民の憩いの場である公園施設の計画的な修繕・改修・更新を進める。	目標値	-	-	190		197		204		204
									実績値	186	147	173	概ね順調	197	順調	195	概ね順調	

安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

No	総合戦略ページ	総合戦略区分			成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 ※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。	目標値／実績値／進捗割合										
									目標値	H26年度(基準値)	H27年度	H28年度		H29年度		H30年度		R元年度(目標値)	備考
42	30	3	4	4	交流場所利用者数(人) ＜文化課調＞	文化課(図書館交流課)	・交流学习センター(学習施設)では、親子プログラミング教室や、乳幼児親子を対象としたコンサートを開催した。 ・図書館では、乳幼児を対象としたお話を開催した。	継続推進	目標値	-	-	450,000		450,000		450,000		450,000	H31.4組織変更により図書館交流課は文化課と統合
									実績値	437,677	487,330	445,747	概ね順調	482,280	順調	559,553	順調		
43	31	「いきいきと暮らせるまちをつくる」 (数値目標)			健康寿命(男性)(歳) ＜長野県公表値＞	健康推進課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 46～62」を集約し、達成すべき目標として設定。  (施策の例) ・介護予防の充実 ・予防活動の充実 ・各種健診の推進 ・食育の推進	継続推進	目標値	-	-	-		-		-		79.46	
									実績値	78.95	-	未発表	実績値なし	未発表	実績値なし	未発表	実績値なし		
44	31	「いきいきと暮らせるまちをつくる」 (数値目標)			健康寿命(女性)(歳) ＜長野県公表値＞	健康推進課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 46～62」を集約し、達成すべき目標として設定。  (施策の例) ・介護予防の充実 ・予防活動の充実 ・各種健診の推進(女性特有のがん検診の推進) ・食育の推進	継続推進	目標値	-	-	-		-		-		84.04	
									実績値	83.82	-	未発表	実績値なし	未発表	実績値なし	未発表	実績値なし		
45	31	「いきいきと暮らせるまちをつくる」 (数値目標)			住み続けたいと思う市民の割合(%) ＜市民意識調査＞	政策経営課 他	※この「数値目標」は、本資料の施策「No. 46～62」を集約し、達成すべき目標として設定。  ・実績はアンケート結果により算出。なお、当該指標は、H30年度の目標設定はないが、H30年度より行政評価の一環(外部評価)として、市政全般に関するアンケート調査「市民意識調査」を毎年度実施することとしたため、参考数値として計上した。 ＜「住み続けたい」主な理由＞持ち家があるから／生活に慣れているから／風土や食べ物が好きだから／家族の近くで生活したいから ＜「住み続けたくない」主な理由＞買い物・通学・通学に不便／冬の生活が大変／町に活気がない	継続推進	目標値	-	-	70.0		-		-		70.0	H30年度市民意識調査
									実績値	66.2	-	85.3	順調	-	実績値なし	68.5	目標値なし		
46	32	4	1	1	介護予防のための自主活動グループ数(グループ) ＜介護保険課調＞	介護保険課	30年度は地域の自主活動グループについて複数団体から相談はあったが、開催には至らず30年度の新規設立はなかった。介護予防担当にて開催した介護予防教室から、新たに2グループが自主活動グループとして発足した。前年度に引き続き、従前から活動しているグループに対し相談助言等の支援を行った。	自主活動グループ立ち上げについてのノウハウを提案する等、活動に関する支援を行っていく。引き続き、介護予防事業を開催するとともに、地域の要望を聞き、地域にある既存の自主活動グループを調査、リスト化し希望者に情報提供する。	目標値	-	-	170		180		190		200	
									実績値	148	156	201	順調	213	順調	217	順調		
47	32	4	1	2	がん検診(胃・大腸・子宮・乳房)受診率(%) ＜健康推進課調＞	健康推進課	・がん検診の必要性について周知実施。 ・検診未受診者等に対し、個別に検診受診勧奨はがきを送付。	・市民自らの健康を維持できるようがん検診を実施し、早期発見・早期治療につなげる。 ・検診受診率向上のため、受診を特に勧めたい年齢層等に検診の受診勧奨をするとともに、精密検査該当者には、医療機関への受診勧奨を継続する。	目標値	-	-	22.0		23.0		24.0		26.0	
									実績値	19.2	20.9	22.8	順調	23.8	順調	22.5	概ね順調		
48	33	4	1	3	特定保健指導実施率(%) ＜国保法定報告＞	健康推進課	・特定保健指導対象者(R1.5.13現在953人)に対して、個別に働きかけを行い実施。専任職員を1名採用し対応。 ・重症化予防のための保健指導も併せて実施し、生活習慣病予防に努めた。	実施率だけでなく、健康な生活習慣を認識し、自らが取り組める生活改善の実施のための支援を強化する。	目標値	-	-	57.0		60.0		60.0		60.0	特定保健指導は法定報告とする(翌年10月以降確定予定)
									実績値	47.4	41.6	49.5	概ね順調	46.2	努力を要する	未確定	実績値なし		

安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

No	総合戦略ページ	総合戦略区分			成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 ※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。	目標値／実績値／進捗割合										
										H26年度 (基準値)	H27年度	H28年度		H29年度		H30年度		R元年度 (目標値)	備考
49	33	4	1	4	幼児期(3歳)において大人と一緒に朝食を食べる子供の割合(%) ＜健康推進課調＞	健康推進課	母子保健事業の各健診、相談等の機会に個別、集団で「食」についての働きかけを実施。	第3次安曇野市食育推進計画に基づき、母子保健事業において食育の推進に取り組む。	目標値	-	-	94.1		95.1		96.1		100.0	
									実績値	94.1	93.1	94.2	順調	95.4	順調	91.6	概ね順調		
50	34	4	2	1	市内の交通事故発生件数(暦年)(件) ＜警察発表＞	地域づくり課	・認定こども園、幼稚園、小・中学校で理解力に応じた交通安全教室を開催した。 ・高齢者対象の交通安全教室(訪問型、参加・体験・実践型)、個別家庭訪問事業を実施した。 ・運転免許証自主返納支援事業を実施した。 ・安曇野警察署、安曇野交通安全協会等関係団体と協働して街頭啓発を積極的に行った。	・高齢者対象の交通安全教室(訪問型、参加・体験・実践型)、個別家庭訪問事業の実施及び運転免許証自主返納支援事業を推進し、総合的な高齢者交通安全対策を図る。 ・認定こども園、幼稚園、小・中学校で理解力に応じた交通安全教室等を開催し、子どもの交通安全対策を図る。 ・安曇野警察署、安曇野交通安全協会等の関係機関・団体と連携し、街頭啓発活動を通じて市民の交通安全に対する意識向上を図る。	目標値	-	-	338		307		279		254	
									実績値	389	434	446	努力を要する	375	努力を要する	388	努力を要する		
51	34	4	2	2	土砂災害危険個所存在区における避難体制づくりの取り組み率(%) ＜監理課調＞	監理課	上押野区、穂高新屋区において、懇談会、役員会を開催し、マップ作成をし、リーフレットを配布した。	土砂災害に対するソフト対策として、地域の特性に配慮した警戒避難体制を構築し、避難マップを活用した避難訓練等が実施されている。引き続き、対象地域に事業周知を図りたい。	目標値	-	-	9.0		19.0		34.0		50.0	
									実績値	3.0	6.2	12.5	順調	18.8	概ね順調	37.5	順調		
52	35	4	2	3	区への加入率(%) ＜地域づくり課調＞	地域づくり課	・転入手続き時に「区加入」パンフレットを手渡し、区について説明し加入を促した。また、区ごとに紹介カードを作成し、案内に役立てた。 ・市区長会の専門部会で「区加入促進」に向けた議論を行い、「区加入促進マニュアル」を作成した。 ・宅建安曇野会にご協力いただき、加盟店において取引があった際に、区加入啓発パンフレットの配布を依頼した。 ・移住セミナーで区についての説明機会を設けた。 ・啓発に役立てるとともに区を身近に感じていただけるよう、マスコットキャラクターを作成した。	・加入率は微減となったが、加入世帯数は微増傾向にある。 ・転入手続き時に、「区加入パンフレット」「区紹介カード」等を用いて区について説明し加入を促す。 ・宅建安曇野会、移住セミナー等との連携。 ・「加入促進マニュアル」「マスコットキャラクター」を活用した転入者・未加入者へのアプローチ。 ・まちづくり推進会議における「区の意義や重要性の理解促進について」の検討。 ・市区長会専門部会等における区加入促進に向けた検討。	目標値	-	-	79.9		80.0		81.0		82.0	
									実績値	77.0	76.7	76.1	概ね順調	74.9	概ね順調	74.7	概ね順調		
53	35	4	3	1	立地適正化計画の策定 ＜都市計画課調＞	都市計画課	・人口減少下における、行政コストの抑制と暮らしやすさの維持向上に向け、「コンパクトシティ・アンド・ネットワーク」を推進するための計画。 ・市内5か所において市民説明会を開催した。また、パブリックコメントを実施し計画策定を進め、平成30年2月20日付で計画公表を行った。	今後も引き続き届出制度の周知を図り、円滑な運用を進める。	目標値	-	-	-		-		-		策定	
									実績値	未策定	予備調査	検討	順調	策定	順調	運用	順調		
54	36	4	3	2	幹線道路整備計画中の要歩道整備 延長(メートル) ＜建設課調＞	建設課	・市道新設改良事業:1路線 ・幹線道路整備計画や地元要望に基づき、緊急性・必要性・投資効果など勘案し優先順位の高い路線から順次整備を進めている。 ・平成30年度は、穂高0001号線の歩道整備を実施した。(L=239m)	令和元年度以降も市道穂高1級6号や市道三郷1級5号線等の歩道整備を計画的に実施することで、歩行者の安全の確保に繋げていきたい。	目標値	-	-	105,580		106,225		106,870		107,500	
									実績値	103,662	104,935	106,390	順調	106,841	順調	107,080	順調		
55	36	4	3	3	空き店舗活用件数(件) ＜商工労政課調＞	商工労政課	空き店舗等活用促進事業による家賃補助(家賃相当額の1/2、月額上限5万円、交付期間3年)。	空き店舗等活用促進事業は、補助終了後の定着率等を考慮し、令和元年度からは交付期間を2年、令和2年度には1年に段階的に縮減する。併せて新制度の検討に着手する。	目標値	-	-	38		39		42		42	
									実績値	32	38	40	順調	47	順調	55	順調		



安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
 数値目標・重要業績評価指標(KPI)進捗状況一覧【評価対象 平成30年度】

【資料2】

No	総合戦略ページ	総合戦略区分			成果指標	担当課	平成30年度中の取組内容	今後の方針 ※あくまで現時点の考え方であり、今後の取組について確約するものではないことにご留意ください。	目標値／実績値／進捗割合										
									目標値	H26年度(基準値)	H27年度	H28年度		H29年度		H30年度		R元年度(目標値)	備考
56	37	4	3	4	燃えるごみ排出量(グラム/人・日) ＜廃棄物対策課調＞	廃棄物対策課	・家庭用資源物・ごみ出し方の手引き、収集カレンダー、ごみ分別アプリケーションによる分別方法の広報並びに環境学習会、出前講座による分別方法の周知 ・緑のリサイクル事業による家庭から出る剪定枝の資源化	穂高広域施設組合の新ごみ処理施設稼働に伴い可燃性粗大ごみの搬入が可能となるため、出し方の検討を行う。	目標値	-	-	367		364		361		340	
									実績値	373	370	373	努力を要する	375	努力を要する	370	努力を要する		
57	37	4	3	5	明科駅前整備 ＜都市計画課調＞	都市計画課	地域住民により構成される「まちづくり委員会」の意見を聞きながら、明科駅前広場の基本設計を行った。	国道19号明科駅前歩道整備事業と連携し、事業促進する。	目標値	-	-	-		-		-		着手	
									実績値	-	構想策定着手	計画策定(公表)	順調	-	順調	3%	順調		
58	38	4	3	6	1日平均利用者数(人) ＜政策経営課調＞	政策経営課	地域交通網形成計画を策定し、「利便性の向上に向けた「あづみん」の運行の一部見直し」を10月1日から実施した。 ①運行時間の統一 ②運行車両の配置見直し ③飛地運行の導入 見直し後は予約断り件数が減少し、予約受け付け状況の改善につながった。年間延べ利用者が昨年度に比べ増加した。	・運行効率を高め、より多くの人々が利用できるよう、効率的なルート設定と適切な配車を行う。 ・通勤通学者の利用向上に向け、定時定路線の拡大・延伸の検討 ・市民からの要望のある巡回バスの検討。	目標値	-	-	370		390		410		420	
									実績値	371	357	351	概ね順調	348	概ね順調	353	概ね順調		
59	38	4	3	7	県・国レベルのスポーツ大会の開催件数(件) ＜生涯学習課調＞	生涯学習課	第68回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会長野県予選会、やまびこカップ全国高校ソフトテニス研修会など36件の大会を開催した	市内の大会(市民の利用)を優先しているが、今後も県・国レベルの大会も配慮したい。	目標値	-	-	24		25		25		25	
									実績値	21	23	38	順調	35	順調	36	順調		
60	39	4	4	1	公共施設利用率(貸館に限る)(%) ＜貸館所管課調＞	総務課	公共施設10年計画を作成し今後の公共施設のあり方(保有面積の圧縮)を示し、後10年間に更新時期を迎える施設をまとめた10年計画案を作成した。	・行財政のスリム化に向けた各課へのヒアリングの中で向こう10年間の施設の改修及び更新予定を調査。 ・「譲渡又は廃止」を予定している施設について、早期から利害関係者への説明を行い、理解を得るよう促していく。	目標値	-	-	2%増(43.2%)		5%増(46.2%)		8%増(49.2%)		H27実績比10.0%増(51.2%)	
									実績値	-	41.2	39.11	努力を要する	38.55	努力を要する	39.93	努力を要する		
61	39	4	4	2	市税現年収納率(%) ＜収納課調＞	収納課	税負担の公平性と自主財源確保の観点から毅然とした態度で業務を行い、収納率の確保・向上を図るために、より綿密な年間計画に基づき滞納整理(差押による強制換価処分等)を実施した。	税負担の公平性と自主財源確保の観点から毅然とした態度で業務を行い、機能分担制により収納率の確保・向上を図る。	目標値	-	-	98.9		98.9		98.9		98.9	
									実績値	98.9	99.1	99.2	順調	99.3	順調	99.3	順調		
62	39	4	4	2	実質公債費比率(%) ＜財政課調＞	財政課	予算編成の基本方針に従い財政の健全化に努めた。 ※「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算定された健全化判断比率を構成する比率の一つ	行財政のスリム化等の取り組みを進め、健全財政の堅持に努める。	目標値	-	-	10.5		10.5		10.5		10.5	同指標は議会の決算認定(9月定例会)後、公表
									実績値	11.7	10.5	9.6	順調	9.4	順調	未公表	実績値なし		